

第2回親育ち支援地域別連絡会(中部2グループ)

令和8年6月24日(水)

場所 仁淀川町役場2階 防災対策室

内容

- 前回の振り返り
- 保護者対応についての意見交換
- 実践シートの検討
 - ・持ち寄った事例を読み合い、話し合っ、交流会に向けて事前に活用する実践シートを選んだ。
 - ・乳児の事例・幼児の事例で分かれて話し合っではどうか？
↓
持ち寄った事例が幼児クラスが多いこと、いろんな視点からの意見が聞けることから、1つの事例を使うことに決定した。
 - ・他の実践シートも、今後の連絡会で協議を行う。

交流会に向けて

- ・進め方の例として、1つの事例の協議を行った。
- ・リーダーの手引きを参考にしながら、実践シートをもとに、子どもの良さや気になる姿(園・家庭)、子どもの背景や家庭での様子、保護者の思いや困り感、子どもや保護者に対する支援について共有する。



次回の予定

- 第3回 8/21(金) 13:30~16:30
 - ・実践シートを使っての事例研修
 - ・アンケート内容の検討
 - ・交流会に向けての最終確認等
(グループ分け・当日の流れ・役割分担等)

アドバイザーより

- ・保護者には、できることから始められる具体的な方法を伝える。
- ・保護者を急かさず、努力を認めて褒める。
- ・「先生は子どものことを思って言ってくれている」と感じてもらえるよう、保護者と信頼関係を築くことが大切。
- ・先生方が、保護者に普段の保育の様子を見てもらうためにいろいろな工夫をされていることが分かり感心した。事例を通して自分だったらどうするかな?と考えることが大事である。